

分かる、使える

実務家による実践セミナー

現有データを経営に活かす方法

病院経営における管理指標は、航海における羅針盤とも言えます。

そこで本セミナーでは、院内に点在しているデータを活用して「経営の見える化」をいかにして実現するか、その方法、効果、課題を事例中心にご紹介させていただきます。

▼セミナーテーマ

□点在しているデータを経営価値へ変化させる方法

(株)医用工学研究所 取締役 木寅 信秀

- 増収対策をデータから導き出す
- データを活用した診療の質向上
- 活動基準原価をデータから導き出す
- データを経営に活かす

□今あるデータでできる経営の見える化 ～原価計算の「手段の目的化」をいかに避けるか～

メディグループ(有) 代表取締役 足立 憲

- 財務指標と原価指標の活用
- 変動費管理の要
- 収入・費用集計軸のズレの存在
- 原価管理プロジェクトチームからTQMへ

□フリートーク

今回のテーマに関わる事前アンケート(裏面FAX面)にご回答いただき、その内容を可能な限りセミナーに反映させていただきます。

今あるデータでどこまでの経営分析ができ、またそれをどのようにして改善活動につなぐことができるなどについて、自由に話せる時間となるよう努めてまいりますので、どうか宜しくお願い申し上げます。

両講師とも病院での実務経験がありますので、是非とも忌憚りの無いご意見、ご質問をお寄せ下さい。

▼講師プロフィール

・(株)医用工学研究所 取締役 木寅 信秀

医療法人勤務を経て、医療ITベンダーに技術者として転職。大手電子カルテベンダーパッケージ開発を経て、データ活用の重要性を多くの医療機関と検討していくことを目的に現職の医用工学研究所へ入社。病院勤務・システムベンダー経験を生かし、データ活用のご提案ご支援に従事している。

・メディグループ株式会社 代表取締役 足立 憲

京都第一赤十字病院在職中、平成2年から相互配賦法による原価計算を実施し、各種情報システム導入の中で同法の精度向上を行いながら原価管理実務に携わってきた。同社設立後は、変動費管理の要とも言える物品管理体制構築支援を行い、また、併せて収入管理分析・改善を実施しながら同法による原価計算を用いた収支改善を支援している。

▼開催概要【大阪】

・日時:2013年7月25日(木) 13:30～16:30

・会場:ドーンセンター 4F 大会議室

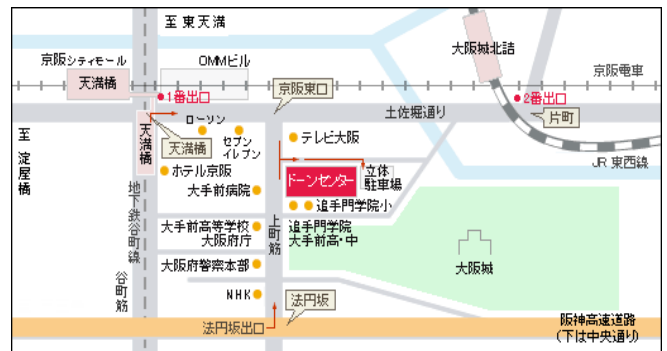
〒540-0008 大阪府中央区大手前1丁目3番49号

TEL 06-6910-8500

(地図は裏面を参照してください。)

・参加費用: 3,000円 (消費税込み)

(※当日はお釣りの必要がないようご準備ください。)



▼お申込み

・参加ご希望の方は、以下の項目をメール(info@mediprove.co.jp)もしくはFAX(本紙裏面)にてお申し込みください。申込内容: 病院名、住所、電話番号、参加者職氏名

※弊社ホームページ(<http://www.mediprove.co.jp>)からのお申込みもできますので、宜しくお願い申し上げます。

(席数に限りがありますのでお早めにお申し込みください。)

●お問い合わせは下記までご連絡ください●

メディグループ株式会社

〒617-0852 京都府長岡京市河陽が丘1-22-6

携帯:090-9698-9428(足立)

電話・ファックス (075)954-4117

E-mail: info@mediprove.co.jp <http://www.mediprove.co.jp>

